

# 子どもの広場

## 【大学との連携授業】

本校は、大学との距離が近く、互いに行き来しやすいという立地条件をいかして、今年度もいくつかの学年で大学との連携授業を行っています。1時間授業で終わりというのではなく、継続的に取り組んだり、開発教材で児童と学生と一緒に学習したりしています。

農学部との連携授業として、農学部の中田先生や学生さんと一緒に、4年生は大根栽培、5年生は稲作に取り組んできました。

今、4年生は、プール横の畑で秋まき大根を育てています。9月に種まきをし、その後、間引きや草取りをして、かなり葉が大きく育ってきました。紅しぐれ大根や、早太り聖護院、ビタミン大根など7種類もの大根の種をまいたので、冬にどんな形の大根が収穫できるか、とても楽しみです。収穫した大根のおいしい食べ方についても、これから相談しようと考えています。



5年生は春に植えた稲の苗が育ち、秋を迎えて豊かに実りました。そこで、9月26日に稲刈りを行いました。まず、鎌を使った稲刈りの方法を教えていただいたあ



と、田んぼに向かいました。稲を3束ずつ刈り、たがいちがいにまとめながら、乾燥させた稲わらで縛りました。ある程度刈ってから、乾燥室に干していききました。子どもたちは、「とても手では刈りきれないほどたくさん実った。」「自分たちで収穫した米がどんな味かを試してみたい。」などの感想を話していました。

また、5年生は地域学部との連携授業として、図工の学習で学生さんと同じテーマで、工作をし、それぞれが小さな椅子を作りました。完成後、大学施設で合同の作品展も行いました。

今後も連携授業が予定されています。様々な学部と連携しながら、本校ならではの授業を展開していきたいと考えています。

## 【ふれあい遠足】

10月18日、ふれあい遠足を行いました。夏に戻ったかのような日差しでしたが、秋の気配を感じながらそれぞれの場所で、さわやかな汗をかきました。

低学年は、布勢にある「桜の園」に出かけました。紅葉のすすんだ木々の葉っぱや真っ赤に色づいた木の実など、秋みつけをしながら散策しました。

中学年は「出合いの森」で、班ごとにクイズラリーをしたり広い芝生の上で、ドッジボールをしたりして楽しみました。

高学年は湖山池のほとりのグリーンフィールドに行きました。美

しい芝生の上で、色別のグループに分かれ、グランドゴルフとドッジボールに汗を流しました。グランドゴルフは初めて挑戦する5年生に6年生がアドバイスをする光景が見られ、ホールにボールが入る度に歓声が上がっていました。

どの学年も、活動を共にする中で、互いの絆をしっかりと深めることができました。



## 【第40回鳥取市小学校陸上大会】

- 6年男子 100M 1位 米澤尚宏
- 女子 100M 7位 安陪愛海
- 6年男子 800M 7位 水野貴成
- 5年男子 800M 6位 田中翔大
- 女子 600M 4位 徳田絢子
- 8位 佐々木音乃
- 6年男子走り高跳び 3位 山口 健
- 女子走り高跳び 5位 井上早智子
- 5年女子走り高跳び 6位 下田あみ
- 6年男子走り幅跳び 4位 國岡 遼
- 6年男子ボール投げ 7位 石崎啓太郎
- 女子ボール投げ 2位 有村二千香
- 6年男子 400M リレー 1位 山口・猪迫・川崎・米澤
- 6年女子 400M リレー 6位 井上・安陪・麻木・春山



工夫ができる人になるには

漆原 文彦

早速ですが、問題です。

9枚の金貨があります。

その中に1枚だけ他よりも軽い偽物の金貨が混じっています。

てんびんを使い、できるだけ少ない回数で偽物の金貨を見つけてみましょう。

さて、てんびんを何回使うと偽物を選び出せると思いますか。

運がよければ一回で見つけることができるかもしれませんが、確率が低いのです。いつでも確実に見つけるための工夫を考えてみましょう。最終的には実際に確認しなければなりません。が、すべての場合を試しては、時間も時間もずいぶんとかかってしまいます。だから「もし、としたら：なる。」と見通しをもって考えることが重要なのです。

しかし、見通しもてるようになるためには、経験が必要となります。それまでのいろいろな経験が、思考を助けるのです。「軽いとてんびんが上がる」「同じ個数を置く」「奇数は半分にはできない」「たたくと一度に置く回数が増える」など、思考をつながっていきまします。すると、二回で見つけられそうなのに気がつきません。

生活場面であるうと学習場面であるうと、豊かな経験がその人の思考を豊かにするのだと思います。工夫をしなから行動できる人になるために、様々なことにチャレンジしてみよう。

